



あじさいといえば長谷寺や三室戸寺が有名です。梅雨に咲く花というイメージがあり雨にぬれた花や葉が輝く様はとて美しいですね。仏教では、雨の季節になると雨安居（うあんご）と言って、小さな生き物を踏み潰さないように、修行僧が僧院に籠もって修行する習慣があります。植物も動物も生き活きとする季節。私たちも、花を見てコロナ疲れを癒した

あじさい

これまで老僧が本堂で毎朝お勤めをしてきていましたが、今は住職が出勤前にお勤めをしています。平日は六時十五分ころから、約一〇分位の短い時間ですが、日替わりで違うお経を勤めます。土日や休みの日は、もっと遅くなります。今は日が長くて温かく、すがすがしい気持ちでお勤めできていますが、冬になったらどうなるか、起きられるのか、今から不安を感じています。



↑ 朝のお勤めの様子。右のQRコードをスマートフォンで読み取るか、「覚浄寺」で動画検索して下さい。



でもご覧いただくこともできますので、お時間がございましたらぜひ一緒にお勤めください。左のQRコードを携帯電話で読み取ってアクセスするか、インターネットの検索サイトで「覚浄寺」で動画検索してみてくださいね。果たしていつまで続くやら、三日坊主にならないと良いのですが（住職）

朝のお勤めをテスト配信しま

七月（文月） 予定
三日（土） 一三時半

お花立て・幕吊り
（役員さん、年行事さん）

四日（日） 一三時半（別掲）

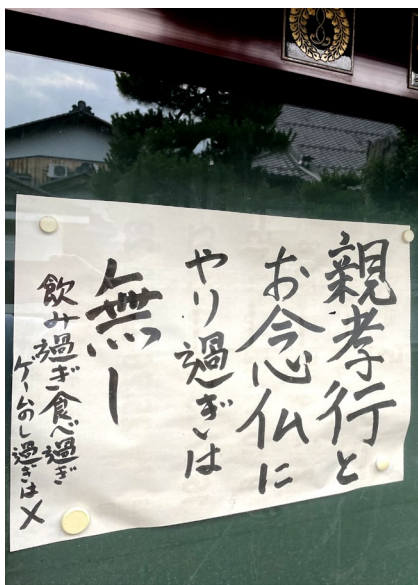
永代経・虫供養

お講 未定

秋季永代経 虫供養

7月4日（日）
13時30分

お勤めのみ。夜座はありません。
ご不安な方、体調のすぐれない方はご自宅にてお参りください。



風邪を引いて気づいたこと

先月末、体調を崩してダウンしてしまいました。葬儀疲れに南組の仕事、職場のバタバタやコロナワクチン騒ぎもあって、少しスト

レスが溜まってしまったのかもかもしれません。家族やご門徒の皆さんにも迷惑をかけてしまいました。さいわいコロナではなく風邪でしようと言われ、二日ほど安静に過ごし、ずいぶん楽になりました。今さら思うことは、親はつねに子どもや周りの人のことを気にかけてくれていたな、ということですね。自分の体が言うことを利かないのに、「無理せんときや」「気をつけてな」といつも心配をしてくれていました。「心配なんはそっちやろ」と笑って返していましたが、そんな父がいなくなつて、あつという間にダウンしてしまうとは。頑固でうるさいところもあつたけど、気づかないところでもいろいろ助けてもらつてたんやなと思えます。

清 浄 光

覚浄寺だより

絶景！お寺めぐりは今月はお休みします。ご了承ください。

暮らしの中の仏教語

『挨拶』

こんにちは。ハロー。ニーハオ。アンニョンハセヨ。ナマステー。サワディーと、世界のどこへ行っても挨拶があります。この挨拶の「挨拶」と「拶」。「挨拶」の二字のセット以外ではほとんど見かけることがない漢字ですね。「挨拶」は押す、広げる、近づく、と言う意味。「拶」は迫る、切り込む、という意味があるそうです。もともとは禅の修行僧の習得具合を確認するため、師匠が弟子に声をかけて、その反応を見て判断をすることを挨拶と言ったのだそうです。たとえば、師匠から「部屋の中はきれいに掃除できたか？」と聞かれて、「はい掃除は終わりました」と答えるか、それとも「部屋の掃除はしていますが私の心の中はまだきれいになりません」と答えるかによって、修行の状況が見抜かれてしまうのです。

※

「こんにちは」って不思議な言葉

七月(文月)

ささの葉さらさら

のきばにゆれる

お星さまさらさら

きんぎん沙子

だと思いませんか？ 漢字だと「今日は」。〇〇は、なのでこの後ろに続く言葉が、きつとあるはず

たとえば、「今日は、暑いですね」かもしれないし、「今日は、お腹がすいています」かもしれないし、「今日は、頭が痛い」かもしれない。でも相手の様子を見るのが挨拶なので、きつと「今日は、お元気ですか？ 体調悪くないですか？ 何か困ったことはないですか？」という思いやりの言葉が「こんにちは」の一言の中にぎゅっと凝縮されているのではないかと思います。ですから「こんにちは」と挨拶されたら、まず「ありがとう」といって、「あなたも、こんにちは」と返せばとても素敵な気持ちになれるのではないのでしょうか。

※

和顔愛語(わげんあいご)とい

う言葉があります。仏説無量寿經の中にでてくる言葉で、「和顔」はやわらかな顔、「愛語」はやさしい言葉。笑顔で愛情のこもった言葉を話す、という意味です。お金や物がなくて誰にでも施すことができる布施のひとつとして示されています。

柔らかな表情で、やさしく相手の心を汲み取って「こんにちは」と声をかける、そうすれば相手も和顔愛語になり、私も心が穏かになっていく。ついついイライラして怖い顔をして激しい言葉を出してしまうことがあります。そんなときこそ和顔愛語の挨拶を心がけたいものですね。

お願い

お寺や庫裏は、できる限り平日の昼間は坊守が、土日は住職が窓を開けて風を通したり、留守番をしたりしています。自宅と行ったり来たりしていますし、用事で不在にすることも多いです。ご用時の際はポストにメモを入れていただくか、お急ぎの際は自宅か住職の携帯電話にご連絡をお願いします。

住職携帯 090-9696-6875

6月はプライド月間でした。

六月は、性の多様性を認め合いお祝いするプライド月間でした。もともとはストーンウォール事件という酷い事件が発端となったのですが、今では世界中で同性愛者やトランスジェンダーなどの多様な性を喜び学びあうパレードなどが行なわれています。

住職は、以前から紙面でも紹介しているとおり、学生たちとともにLGBTなどの偏見や差別をなくす活動を応援しています。

先日、そんなご縁で龍谷大学の卒業生の団体にオンラインで講演をさせていただきました。動画が公開されていますので、この機会に皆さまにも身近に感じてくださいましたら幸いです。左のQRコードを携帯電話のカメラで読み取ってご覧ください。

